1999 年 10 月 28 日
琉球銀行　調査部

りゅうぎんロビーアンケート

～サミットに関するアンケート調査結果～

【 要 旨 】

1．サミットについての関心の度合いは、「やや関心がある」が 42.1%で最も多く、次いで「関心がある」が 34.3%となり、両者を合わせて約８割弱の人が何らかの関心を持っていることがわかった。一方、「あまり関心がない」は 19.8%で、「まったく関心がない」は 3.4%であった。

2．サミットに関わりたいかどうかについてみると、「関ってもよい」が 48.8%と最も多く、次いで「関りたくない」（37.3%）、「関りたい」（10.8%）の順となった。「関りたい」と「関ってもよい」の両者を合わせて約６割が何らかの形でサミットに関わる旨の意志を示している。

3．サミットに「関りたい」、「関ってもよい」と回答した方がどのような面で関りたいかをみると、「清掃・美化活動」が 46.2%で最も多く、次いで「イベントの手伝い」（38.1%）、「イベントへの参加」（18.1%）の順となった。

4．サミットが沖縄にもたらす効果として期待するものは、「沖縄の知名度アップ」が 54.2%で最も多く、次いで「サミット後の経済効果」（38.2%）、「道路、通信施設等の整備」（36.9%）、「街の美化」（33.1%）、「期間中の経済効果」（30.6%）の順となっている。

5．県内で開催してもらいたいイベントとしては、「参加国の物産展」が 43.6%で最も多く、次いで「首脳との交流」（27.2%）、「講演会、フォーラム」（27.2%）、が並び、このほか「子供を対象としたイベント」（20.4%）、「お祭り」（17.4%）などが続いた。

6．サミット期間中で心配していることは、「交通渋滞」が 71.7%で最も多く、次いで「過剰警備」（51.8%）、「テロ」（38.3%）、「一般観光客の減少」（20.2%）、「県内経済活動への悪影響」（9.2%）の順となった。

7．沖縄に関することでマスコミに発信してもらいたいものとしては、「基地問題、平和の希求」が 57.6%で最も多く、次いで「歴史、文化」（46.4%）、「自然」（28.3%）、「リゾート地沖縄」（27.0%）、「企業誘致についての優遇策」（19.4%）、「地元の産品」（15.4%）の順となった。

8．日本以外のサミット参加国の中で関心がある国については、「アメリカ」が 62.1%で最も多く、次いで「ドイツ」（23.2%）、「イギリス」（21.5%）、「フランス」（20.4%）、「ロシア」（19.4）、「カナダ」（16.6%）、「イタリア」（12.9%）の順となった。

9．サミット情報を入手する場合の希望するメディアとしては、「テレビ」が 81.9%で最も多く、次いで「新聞」（71.5%）、「ラジオ」（18.9）、「インターネット」（13.7）、「チラシ、パンフレット」（10.3%）の順となった。

Ⅰ．調査要領

１．調査目的

2000 年サミット首脳会議の沖縄開催について､県民の意識調査を行い、準備、広報活動等への参考資料として供することを目的とする。

２．調査期間

1999 年 10 月上旬～中旬

３．調査対象

当行本支店来店客および渉外訪問先

４．調査内容

・サミットへの関心、サミットに関わることへの意向、サミットに対して自分が関りたいこと、期待する効果、開催してもらいたいイベント、心配事項、マスコミに発信してもらいたいこと、関心のある国、サミット情報を入手する場合のメディア

５．回収件数

1,521 人

○内訳　（単位：人）

	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代以上	不明	合計
男性	18	122	116	112	80	59	27	0	534
女性	27	239	263	225	78	28	11	5	876
不明	4	7	29	22	12	15	7	15	111
合計	49	368	408	359	170	102	45	20	1,521

（注）不明は、性別欄または年齢欄が未記入の方。

（単位：人）

地域別	北　部	中　部	南　部	宮　古	八 重 山	合　計
人　数	132	538	729	59	63	1,521

（注）地域別は、当行本支店の所在地により区分した。
なお、久米島支店は南部地域に区分した。

Ⅱ．アンケート調査結果

【設問１】サミットに関心がありますか。

サミットについての関心の度合いは、「やや関心がある」が 42.1%で最も多く、次いで「関心がある」が 34.3%となり、両者を合わせて約８割弱の人が何らかの関心を持っていることがわかった。一方、「あまり関心がない」は 19.8%で、「まったく関心がない」は 3.4%であった。

性別でみると、男性は「関心がある」が半数を占め、次いで「やや関心がある」、「あまり関心がない」の順となったのに対して、女性は「やや関心がある」が半数を占め、次いで「関心がある」と「あまり感心がない」がほぼ同数となり、関心の度合いは男性よりやや弱くなっている。

表1．サミットへの関心の度合い

(単位：%)

	回収件数(人)	関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	無回答
合計	1521	34.3	42.1	19.8	3.4	0.4
(性別)						
男性	534	50.9	32.6	13.1	3.2	0.2
女性	876	24.4	48.9	23.2	3.1	0.5
不明	111	31.5	35.1	25.2	7.2	0.9
(年代別)						
10代	49	20.4	40.8	30.6	8.2	0.0
20代	368	23.4	52.7	19.8	3.3	0.8
30代	408	23.0	52.2	21.3	3.2	0.2
40代	359	39.8	39.0	19.2	1.4	0.6
50代	170	56.5	22.4	18.8	2.4	0.0
60代	102	57.8	24.5	10.8	6.9	0.0
70代以上	45	62.2	13.3	17.8	6.7	0.0
不明	20	25.0	25.0	30.0	20.0	0.0
(地域別)						
北部	132	31.8	42.4	18.2	7.6	0.0
中部	538	29.9	46.5	20.4	2.6	0.6
南部	729	37.9	40.1	19.3	2.6	0.1
宮古	59	27.1	35.6	27.1	8.5	1.7
八重山	63	41.3	34.9	15.9	6.3	1.6

年代別でみると、10～30 代では「やや関心がある」が「関心がある」を上回っているが、50 代以上では「関心がある」が「やや関心がある」を上回り高年齢層ほど関心の度合いが強くなっている。また 10 代では「あまり関心がない」

や「まったく関心がない」が他の年齢層に比べて多くみられた。
　地域別では、八重山地域や南部地域で「関心がある」が各々41.3%、37.9%と多くみられた。

【設問２】サミットに関りたいですか。

　サミットに関わりたいかどうかについてみると、「関ってもよい」が 48.8%と最も多く、次いで「関りたくない」（37.3%）、「関りたい」（10.8%）の順となった。「関りたい」と「関ってもよい」の両者を合わせて約６割が何らかの形でサミットに関わる旨の意志を示している。
　性別でみると、男性、女性とも「関ってもよい」が最も多く、次いで「関りたくない」、「関りたい」の順となったが、うち「関りたい」については男性が女性より多く、「関りたくない」では女性が男性よりも多くみられた。

表2．サミットに関ることへの意向

（単位：%）

	回収件数（人）	関わりたい	関ってもよい	関わりたくない	無回答
合計	1521	10.8	48.8	37.3	3.0
（性別）					
男性	534	15.9	52.4	29.8	1.9
女性	876	8.2	48.1	40.3	3.4
不明	111	6.3	37.8	50.5	5.4
（年代別）					
10代	49	12.2	55.1	32.7	0.0
20代	368	9.5	59.5	29.6	1.4
30代	408	9.3	44.9	42.2	3.7
40代	359	12.8	49.3	34.8	3.1
50代	170	15.3	43.5	38.8	2.4
60代	102	9.8	40.2	45.1	4.9
70代以上	45	6.7	31.1	51.1	11.1
不明	20	0.0	40.0	55.0	5.0
（地域別）					
北部	132	10.6	44.7	40.9	3.8
中部	538	8.4	51.3	37.0	3.3
南部	729	11.7	48.7	36.5	3.2
宮古	59	20.3	39.0	40.7	0.0
八重山	63	12.7	47.6	39.7	0.0

　年代別では、10～50 代にかけては「関ってもよい」が「関りたくない」を上

回ったが、60 代以降では「関りたくない」が「関ってもよい」を上回った。高年齢層の中には協力したいが、年齢的な面で関ることが難しいといった回答もみられた。地域別でみると、各地域とも「関りたい」と「関ってもよい」の両者で半数を超えているが、特に、宮古地域では「関りたい」が他の地域より多くみられた。

【設問３】どのような面で関りたいですか（複数回答）

設問２で、サミットに「関りたい」、「関ってもよい」と回答した方を対象に、どのような面で関りたいかをみると、「清掃・美化活動」が 46.2%で最も多く、次いで「イベントの手伝い」（38.1%）、「イベントへの参加」（18.1%）の順となった。

表3．サミットで関りたいこと（複数回答）

※ 対象：設問2で「関りたい」、「関ってもよい」と回答された方のみ（907人）

（単位：%）

	回収件数（人）	清掃・美化活動	イベントの手伝い	イベントへの参加	サミット運営面での手伝い	警備陣への協力	マスコミへの協力	その他
合計	907	46.2	38.1	18.1	8.3	6.5	5.4	3.1
（性別）								
男性	365	43.6	30.4	18.1	8.5	10.1	7.7	6.6
女性	493	47.1	44.0	18.9	8.5	3.4	3.7	0.8
不明	49	57.1	36.7	10.2	4.1	10.2	6.1	0.0
（年代別）								
10代	33	21.2	48.5	21.2	15.2	3.0	3.0	6.1
20代	254	32.7	50.8	16.5	12.6	6.3	6.7	1.2
30代	221	52.5	39.4	17.6	6.8	7.7	6.3	2.7
40代	223	54.3	34.5	17.5	6.3	7.2	2.2	3.1
50代	100	47.0	24.0	26.0	5.0	7.0	9.0	4.0
60代	51	64.7	15.7	11.8	7.8	2.0	2.0	7.8
70代以上	17	41.2	5.9	29.4	0.0	5.9	11.8	11.8
不明	8	62.5	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
（地域別）								
北部	73	61.6	38.4	16.4	2.7	4.1	4.1	0.0
中部	321	44.5	34.3	21.2	9.3	5.6	4.7	3.7
南部	440	45.2	37.7	17.5	8.2	8.2	6.1	3.6
宮古	35	37.1	57.1	8.6	8.6	5.7	8.6	0.0
八重山	38	50.0	57.9	10.5	10.5	0.0	2.6	0.0

性別でみると、男性、女性とも「清掃・美化活動」、「イベントの手伝い」が多いが、「イベントの手伝い」については特に女性が男性より多くみられた。また男性は「警備陣への協力」、「マスコミへの協力」が割合自体は小さいものの、女性に比べると多くみられた。

年代別では、高年齢層で「清掃・美化活動」の割合が高くなり、若年齢層で「イベントの手伝い」が多くみられる。

地域別では、北部地域と八重山地域で「清掃・美化活動」が多く、宮古地域や八重山地域で「イベントの手伝い」が高い割合となった。

【設問 4】サミットが沖縄にもたらす効果として何を期待しますか（複数回答）。

サミットが沖縄にもたらす効果として期待するものは、「沖縄の知名度アップ」が 54.2%で最も多く、次いで「サミット後の経済効果」（38.2%）、「道路、

表4．サミットが沖縄にもたらす効果として期待するもの（複数回答）

（単位：%）

	回収件数（人）	沖縄の地名度アップ	サミット後の経済効果	道路、通信施設等整備	街の美化	期間中の経済効果	基地問題の解決	子供達への教育効果	その他	特にない
合計	1521	54.2	38.2	36.9	33.1	30.6	19.8	14.7	1.1	4.2
（性別）										
男性	534	58.8	42.1	38.6	25.8	30.1	18.0	13.5	2.2	3.7
女性	876	52.2	36.6	36.6	37.6	31.5	21.3	15.5	0.6	4.1
不明	111	48.6	31.5	31.5	33.3	26.1	16.2	14.4	0.0	7.2
（年代別）										
10代	49	51.0	22.4	26.5	28.6	14.3	20.4	4.1	2.0	10.2
20代	368	54.1	37.2	40.8	28.3	30.4	16.8	8.7	1.1	4.6
30代	408	50.0	39.2	37.7	34.1	35.0	20.8	15.7	1.5	3.4
40代	359	52.6	41.5	37.0	38.2	34.8	22.0	19.5	0.6	3.1
50代	170	64.1	38.8	39.4	33.5	24.1	18.8	19.4	1.2	5.9
60代	102	61.8	34.3	25.5	34.3	20.6	20.6	15.7	2.0	2.9
70代以上	45	53.3	35.6	26.7	22.2	26.7	15.6	8.9	0.0	6.7
不明	20	60.0	35.0	35.0	40.0	25.0	25.0	15.0	0.0	5.0
（地域別）										
北部	132	46.2	33.3	38.6	37.1	22.7	17.4	13.6	0.0	4.5
中部	538	55.8	39.2	39.0	33.8	31.6	18.0	13.2	0.9	3.3
南部	729	55.8	38.5	36.1	33.9	32.1	20.7	16.0	1.6	4.1
宮古	59	44.1	33.9	20.3	23.7	22.0	32.2	15.3	0.0	11.9
八重山	63	49.2	39.7	41.3	19.0	30.2	17.5	14.3	0.0	4.8

通信施設等の整備」（36.9％）、「街の美化」（33.1％）、「期間中の経済効果」（30.6％）の順となっている。

性別でみると、男性、女性とも「沖縄の知名度アップ」が最も多いが、２位以下をみると男性では「サミット後の経済効果」、「道路、通信施設等の整備」と続くのに対して、女性は「街の美化」が２位となり、以下、僅差ながら「サミット後の経済効果」、「道路、通信施設等の整備」が同数で続いている。

年代別でみると、各年齢層とも「沖縄の知名度アップ」が最も多く、特に 50～60 代で高い割合となっている。また「サミット後の経済効果」については 20 代以上の幅広い年齢層で多くみられるが、「道路、通信施設などの整備」については 20～50 代の年齢層でみられ、60 年代以上では少なくなっている。

地域別では、各地域とも「沖縄の知名度アップ」が最も多いが、２位以下をみると北部地域では「道路、通信施設等の整備」、「街の美化」が続き、中部地域、南部地域では「サミット後の経済効果」、「道路、通信施設等の整備」が続いた。また、宮古地域では「サミット後の経済効果」に続いて「基地問題の解決」が上位にみられたほか、「特にない」が地域別で最も多いなどの特徴がみられた。八重山地域では「道路、通信施設等の整備」、「サミット後の経済効果」と続いた。

【設問５】県内でどのようなイベントがあればよいと思いますか（複数回答）。

県内で開催してもらいたいイベントとしては、「参加国の物産展」が 43.6％で最も多く、次いで「首脳との交流」（27.2％）、「講演会、フォーラム」（27.2％）、が並び、このほか「子供を対象としたイベント」（20.4％）、「お祭り」（17.4％）などが続いた。

性別でみると、男性では「首脳との交流」が最も多く、次いで「参加国の物産展」、「講演会、フォーラム」の順となったのに対し、女性では「参加国の物産展」が最も多く、次いで「講演会、フォーラム」、「首脳との交流」の順となった。年代別でみると、10 代では「お祭り」や「コンサート」が多く、20～50 代では「参加国の物産展」が多かった。また 40 代では「講演会、フォーラム」、「子供を対象としたイベント」も多く、50～60 代では「首脳との交流」や「首脳夫人との交流」も多くみられた。一方、「特に必要ない」は年齢層が高くなるにつれて多くなり、70 代以上では３割弱となった。地域別では、各地域とも「参加国の物産展」が最も多く、特に宮古地域で高い割合となった。また、北部地域では「講演会、フォーラム」が２位となったが、他地域より特に多いといったわけではなく、一方で「特に必要ない」が他地域より多くみられた。

表5．県内で開催してもらいたいイベント（複数回答）

（単位：%）

	回収件数（人）	参加国の物産展	首脳との交流	講演会フォーラム	子供対象のイベント	お祭り	コンサート	首脳夫人との交流	政府、マスコミとの交流	過去のサミットの紹介	その他	特に必要ない
合計	1521	43.6	27.2	27.2	20.4	17.4	12.6	12.5	12.0	4.7	0.9	7.0
（性別）												
男性	534	34.8	36.3	30.0	17.2	15.5	11.0	12.4	16.1	3.6	1.1	6.4
女性	876	49.3	22.9	26.6	22.4	19.4	14.0	13.1	8.8	5.7	0.7	6.6
不明	111	40.5	17.1	18.9	20.7	9.9	9.0	8.1	17.1	1.8	0.9	13.5
（年代別）												
10代	49	20.4	20.4	14.3	16.3	61.2	44.9	8.2	4.1	0.0	0.0	4.1
20代	368	53.5	25.0	20.9	13.6	29.9	21.7	8.2	12.8	5.2	0.3	4.3
30代	408	41.2	28.4	25.0	24.8	14.0	11.3	12.7	10.0	4.2	0.7	5.9
40代	359	46.2	27.9	36.8	25.9	10.6	8.6	13.9	13.9	6.7	1.1	6.4
50代	170	40.6	32.9	31.2	15.3	8.8	4.7	19.4	14.1	4.1	1.2	9.4
60代	102	32.4	31.4	22.5	17.6	7.8	2.0	17.6	12.7	3.9	1.0	12.7
70代以上	45	22.2	13.3	31.1	20.0	6.7	0.0	4.4	6.7	0.0	2.2	26.7
不明	20	50.0	10.0	30.0	30.0	15.0	15.0	5.0	10.0	0.0	5.0	5.0
（地域別）												
北部	132	42.4	15.9	25.0	21.2	14.4	14.4	13.6	3.8	1.5	0.8	16.7
中部	538	43.3	27.7	26.4	20.1	19.5	13.2	13.8	13.0	4.8	0.9	5.2
南部	729	43.3	29.1	28.8	21.1	17.8	12.2	11.1	13.2	4.4	0.8	6.4
宮古	59	54.2	15.3	11.9	18.6	13.6	11.9	8.5	8.5	15.3	1.7	10.2
八重山	63	41.3	36.5	34.9	15.9	3.2	9.5	19.0	9.5	3.2	0.0	6.3

中部地域、南部地域については、２位以下に「首脳との交流」、「講演会、フォーラム」が続き、また「お祭り」、「政府、マスコミとの交流」が他地域より多くみられた。八重山地域では「首脳との交流」、「講演会、フォーラム」、「首脳夫人との交流」が地域別で最も高い割合となった。

【設問６】サミット期間中で心配していることは何ですか（複数回答）。

サミット期間中で心配していることは、「交通渋滞」が 71.7%で最も多く、次いで「過剰警備」（51.8％）、「テロ」（38.3％）、「一般観光客の減少」（20.2%）、「県内経済活動への悪影響」（9.2%）の順となった。

性別でみると、男性、女性とも「交通渋滞」、「過剰警備」、「テロ」、「一般観光客の減少」の順となったが、女性は「過剰警備」が男性よりも比較的多くみられ、男性では「一般観光客の減少」が女性より多くみられた。

年代別でみると、20 代以上ではどの年齢層でも「交通渋滞」、「過剰警備」、

「テロ」の順となった。また「一般観光客の減少」については、40～50 代で最も多くみられた。地域別でみると、本島地域では「交通渋滞」、「過剰警備」、「テロ」の順となったのに対して、宮古地域では「テロ」、「過剰警備」、「交通渋滞」の順となり、八重山地域では「交通渋滞」、「テロ」、「過剰警備」の順となった。

表6．サミット期間中で心配していること（複数回答）

（単位：%）

	回収件数（人）	交通渋滞	過剰警備	テロ	一般観光客の減少	県内経済活動への悪影響	その他	特にない
合計	1521	71.7	51.8	38.3	20.2	9.2	0.7	3.8
（性別）								
男性	534	70.8	46.4	41.4	25.1	10.9	0.9	2.8
女性	876	72.5	55.3	37.3	16.9	8.6	0.6	3.9
不明	111	69.4	50.5	30.6	23.4	6.3	0.0	8.1
（年代別）								
10代	49	61.2	28.6	38.8	8.2	6.1	0.0	6.1
20代	368	73.4	52.2	37.2	14.9	11.1	0.8	3.8
30代	408	73.8	54.2	43.4	18.9	9.6	1.0	2.5
40代	359	71.3	57.1	39.8	25.6	8.9	0.3	2.8
50代	170	70.0	57.1	31.2	24.7	10.6	0.0	4.1
60代	102	72.5	35.3	31.4	21.6	2.9	1.0	4.9
70代以上	45	62.2	35.6	33.3	20.0	4.4	2.2	11.1
不明	20	60.0	35.0	30.0	35.0	10.0	0.0	20.0
（地域別）								
北部	132	65.9	59.8	37.1	18.2	9.8	0.0	3.8
中部	538	76.4	52.6	37.0	18.0	7.8	0.2	3.5
南部	729	74.1	51.4	37.4	23.2	10.3	1.1	3.2
宮古	59	37.3	45.8	55.9	10.2	8.5	1.7	11.9
八重山	63	47.6	38.1	44.4	19.0	7.9	0.0	6.3

【設問７】マスコミに沖縄の何を発信してもらいたいですか（複数回答）。

沖縄に関することでマスコミに発信してもらいたいものとしては、「基地問題、平和の希求」が 57.6%で最も多く、次いで「歴史、文化」（46.4%）、「自然」（28.3%）、「リゾート地沖縄」（27.0%）、「企業誘致についての優遇策」（19.4%）、「地元の産品」（15.4%）の順となった。

性別では、男性、女性とも「基地問題、平和の希求」が最も多いが、特に女性でその割合が高くみられる。２位以下では、男性が「歴史、文化」、「リゾート地沖縄」、「自然」の順となったのに対して、女性は「歴史、文化」、「自然」、

「リゾート地沖縄」の順となっている。年代別でみると、10 代では「基地問題、平和の希求」と並んで「リゾート地沖縄」が多くみられ、20～60 代では「基地問題、平和の希求」に続いて「歴史、文化」が高い割合となった。また「地元産品」については、50 代で最も多くみられた。地域別でみると、本島地域および宮古地域では、「基地問題、平和の希求」、「歴史、文化」の順となり、特に宮古地域では「基地問題、平和の希求」が地域別で最も高い割合となった。一方、八重山地域においては「歴史、文化」が最も多く、次いで「基地問題、平和の希求」の順となった。

表7．沖縄に関することでマスコミに発信してもらいたいこと（複数回答）

（単位：%）

	回収件数（人）	基地問題平和の希求	歴史、文化	自然	リゾート地沖縄	企業誘致についての優遇策	地元の産品	その他
合計	1521	57.6	46.4	28.3	27.0	19.4	15.4	1.4
（性別）								
男性	534	49.4	47.8	26.6	34.3	23.4	16.3	1.9
女性	876	62.6	46.2	30.0	23.4	16.6	15.2	1.0
不明	111	57.7	41.4	22.5	19.8	22.5	12.6	1.8
（年代別）								
10代	49	46.9	18.4	28.6	42.9	8.2	6.1	2.0
20代	368	54.6	44.0	29.3	30.2	15.5	13.6	1.6
30代	408	63.0	44.6	25.5	25.0	19.1	13.2	1.0
40代	359	59.3	53.8	29.5	26.7	22.0	16.7	0.8
50代	170	56.5	50.6	31.2	29.4	22.4	21.8	0.6
60代	102	51.0	42.2	28.4	20.6	22.5	17.6	2.9
70代以上	45	46.7	48.9	28.9	11.1	15.6	17.8	6.7
不明	20	65.0	45.0	15.0	20.0	45.0	20.0	0.0
（地域別）								
北部	132	56.8	38.6	33.3	23.5	15.2	7.6	1.5
中部	538	59.7	48.9	29.9	27.0	20.6	16.2	0.7
南部	729	55.8	47.1	28.1	28.7	19.3	16.6	1.9
宮古	59	72.9	27.1	15.3	13.6	16.9	13.6	0.0
八重山	63	47.6	52.4	17.5	27.0	20.6	12.7	1.6

【設問８】サミット参加国（日本以外）のうち、どの国に関心がありますか（複数回答）。

日本以外のサミット参加国の中で関心がある国については、「アメリカ」が62.1%で最も多く、次いで「ドイツ」（23.2%）、「イギリス」（21.5%）、「フラ

ンス」（20.4％）、「ロシア」（19.4）、「カナダ」（16.6％）、「イタリア」（12.9%）の順となった。

性別でみると、男性、女性とも「アメリカ」が最も多いが、「アメリカ」以外についてみると、男性では「ドイツ」、「ロシア」への関心が比較的高くみられた。一方、女性は「ドイツ」、「ロシア」については男性に比べ関心の度合いが低く、「カナダ」が男性より高い割合となった。

年代別でみると、高年齢層で「ドイツ」への関心が比較的高いのに対し、若年齢層では「イギリス」、「フランス」、「イタリア」への関心が高くなっている。特に 10 代については「イタリア」への関心が各年齢層の中で最も高く、「ロシア」、「カナダ」への関心が最も低いといった特徴がみられる。

地域別では、総じて「アメリカ」への関心が多い中で、宮古地域については、「ドイツ」への関心が「アメリカ」より高く、また八重山地域では「フランス」が「ドイツ」より多くみられた。また「ロシア」は北部地域や宮古地域で多く、「カナダ」や「フランス」は宮古地域では少なかった。

表8．サミット参加国（日本以外）の中で関心がある国（複数回答）

（単位：%）

	回収件数（人）	アメリカ	ドイツ	イギリス	フランス	ロシア	カナダ	イタリア
合計	1521	62.1	23.2	21.5	20.4	19.4	16.6	12.9
（性別）								
男性	534	66.7	30.0	21.9	21.3	24.5	14.4	14.4
女性	876	60.7	18.8	21.8	20.7	16.4	18.6	12.1
不明	111	51.4	25.2	17.1	13.5	18.0	10.8	11.7
（年代別）								
10代	49	57.1	16.3	28.6	38.8	6.1	4.1	24.5
20代	368	68.5	16.8	20.9	18.8	15.8	14.7	15.5
30代	408	65.2	19.4	20.6	19.4	20.1	15.2	11.0
40代	359	55.2	31.5	24.2	24.2	20.9	21.4	12.3
50代	170	60.6	28.8	24.1	18.2	23.5	21.8	11.2
60代	102	57.8	22.5	12.7	14.7	24.5	10.8	10.8
70代以上	45	62.2	31.1	17.8	15.6	17.8	13.3	8.9
不明	20	55.0	25.0	15.0	15.0	20.0	15.0	20.0
（地域別）								
北部	132	56.1	18.2	17.4	14.4	27.3	12.1	8.3
中部	538	63.9	21.6	21.4	21.9	19.9	18.4	13.9
南部	729	62.7	23.0	22.1	20.9	17.8	17.8	13.4
宮古	59	55.9	57.6	18.6	6.8	27.1	3.4	8.5
八重山	63	58.7	17.5	27.0	27.0	9.5	7.9	11.1

【設問９】サミット情報を入手する場合、どの手法で入手したいですか（複数回答）

サミット情報を入手する場合の希望するメディアとしては、「テレビ」が81.9％で最も多く、次いで「新聞」（71.5％）、「ラジオ」（18.9）、「インターネット」（13.7）、「チラシ、パンフレット」（10.3％）の順となった。

性別でみると、男性、女性とも「テレビ」、「新聞」、「ラジオ」については大きな差がみられないが、「インターネット」については男性が高く、また「チラシ、パンフレット」では女性の割合が高かった。年代別でみると、10～50 代では「テレビ」が最も多いが、30 代以上では「新聞」も多くみられる。また、「インターネット」は 10～30 代までは比較的多く、40 代以上は次第に減少傾向となっている。地域別にみると、北部地域では「新聞」が「テレビ」より多いが、他の地域では「テレビ」が「新聞」を上回っている。また「インターネット」については中部地域、南部地域で多く、北部地域では少なかった。

表9．サミット情報を入手する場合の希望するメディア（複数回答）

（単位：％）

	回収件数（人）	テレビ	新聞	ラジオ	インターネット	チラシ、パンフレット	その他
合計	1521	81.9	71.5	18.9	13.7	10.3	0.9
（性別）							
男性	534	79.0	73.0	18.2	20.4	7.9	1.5
女性	876	83.2	70.3	19.5	10.4	12.0	0.6
不明	111	84.7	73.0	17.1	7.2	8.1	0.9
（年代別）							
10代	49	85.7	40.8	6.1	16.3	12.2	0.0
20代	368	84.2	64.9	13.9	16.8	9.0	0.5
30代	408	82.8	71.8	18.1	17.4	10.8	1.0
40代	359	81.1	78.3	25.6	11.1	12.0	0.8
50代	170	85.3	77.6	24.7	10.6	10.0	1.8
60代	102	66.7	71.6	15.7	5.9	9.8	1.0
70代以上	45	80.0	80.0	11.1	2.2	2.2	2.2
不明	20	75.0	65.0	20.0	10.0	10.0	0.0
（地域別）							
北部	132	77.3	82.6	20.5	7.6	9.8	2.3
中部	538	81.4	72.1	19.7	14.1	12.1	0.4
南部	729	82.7	70.4	18.5	14.7	9.5	0.8
宮古	59	84.7	55.9	25.4	11.9	8.5	3.4
八重山	63	82.5	69.8	6.3	12.7	6.3	1.6